

STEP 3 保健事業の実施計画

事業全体の目的

- 1) 健康保険組合の活動内容を加入者に理解していただく。
- 2) 健康への意識を醸成し、行動変容を起こさせる。

事業全体の目標

- 1) 本来に効果がある保健事業に絞り、費用を集中させる。
- 2) 加入者が公平に利用できる制度にする。

事業の一覧

職場環境の整備

加入者への意識づけ

保健指導宣伝	豊通健保だより
保健指導宣伝	月刊「赤ちゃんとママ」
保健指導宣伝	健保組合ホームページ運用

個別の事業

特定健康診査事業	特定健康診査
特定保健指導事業	積極的及び動機づけ支援
疾病予防	インフルエンザ予防接種
疾病予防	短期人間ドック
疾病予防	脳ドック補助
疾病予防	地域巡回検診共同事業
疾病予防	歯科検診
疾病予防	郵送型子宮がん及び大腸がん検診
疾病予防	受診勧奨事業
その他	契約保養所
その他	ジェネリック医薬品利用促進事業

※事業は予算科目順に並び替えて表示されています。

予算科目	注1) 事業分類	新規既存	注2) 事業名	対象者				注3) 実施主体	注4) プロセス分類	実施方法	注5) ストラクチャー分類	実施体制	外部委託先	予算額(千円)	実施計画	事業目標	健康課題との関連
				対象事業所	性別	年齢	対象者										
アウトプット指標										アウトカム指標							

職場環境の整備

加入者への意識づけ

保健指導宣伝	5	既	豊通健保だより	全て	男女	0～74	加入者全員	1	エ,ス	-		ス	-	外部委託しない		・健診制度の周知 ・事業所との連携も実施	組合員とのコミュニケーション一助として組合の制度や活動の周知を図る。	該当なし（これまでの経緯等で実施する事業）
	送付率(【実績値】100% 【目標値】令和5年度：100%)-										効果検証が困難なため。(アウトカムは設定されていません)							
	5	既	月刊「赤ちゃんとママ」	全て	女性	0～74	基準該当者	1	ス	-		ス	-	外部委託しない		--継続実施	新生児が居る家庭に、有益な母子保健衛生情報を提供する。	該当なし（これまでの経緯等で実施する事業）
	送付率(【実績値】100% 【目標値】令和5年度：100%)-										効果検証が困難なため。(アウトカムは設定されていません)							
	2,8	既	健保組合ホームページ運用	全て	男女	0～74	加入者全員	1	エ	-		ス	-	外部委託しない		--マイポータルサイトと一体化	マイポータルサイトへの登録率を高め、組合のPRと制度の周知徹底を図る。	該当なし（これまでの経緯等で実施する事業）
登録率(【実績値】 - 【目標値】令和5年度：80%)-										効果検証が困難なため。(アウトカムは設定されていません)								

個別の事業

特定健康診査事業	3	既存(法定)	特定健康診査	全て	男女	40～74	加入者全員	3	ク,ケ		ア,キ,ク	1) 被保険者：事業所との連携体制の構築 2) 被扶養者：集合健診の契約締結	外部委託しない	25,000	PDCA		特定健診受診率の向上	特定健診受診率が、目標未達 ・被保険者：79.3% (目標 100%) ⇨法定健診データを100%取得できていない。 ・被扶養者：52.8% (目標 70%) ⇨健診勧奨活動を行っていなかった。
	法定健診データ入手率(【実績値】80% 【目標値】令和5年度：100%)-										被保険者の受診率(【実績値】79.3% 【目標値】令和5年度：100%)-							
	扶養者への個別案内率(【実績値】 - 【目標値】令和5年度：100%)-										被扶養者の受診率(【実績値】52.8% 【目標値】令和5年度：70%)-							

特定保健指導事業	4	既存(法定)	積極的及び動機づけ支援	全て	男女	40～74	基準該当者	1	イ,エ,オ,ク,コ		ア,イ,キ	1) 特定保健指導の必要性を認識させるため、健保医療費増の懸念および個人の疾病リスクを個別に説明する。 2) モチベーションを持って取り組めるように被保険者が、自発的に関与できるプログラムを導入する。	・事業所との連携体制の構築	外部委託しない	10,000	PDCA		特定保健指導実施率を高め、特定保健指導対象者数を減らす。	特定保健指導実施率が、目標未達 ・被保険者：48.5% (目標 70%) ⇨プログラムが事務的で単調なため、被保険者のモチベーションがない。 ・被扶養者：0.0% (目標 20%) ⇨特定保健指導を行っていなかった。
	被保険者の実施率(【実績値】48.5% 【目標値】令和5年度：45%)-										特定保健指導対象者数の減(【実績値】1,084人 【目標値】令和5年度：500人)-								
	被扶養者の実施率(【実績値】0% 【目標値】令和5年度：25%)-										-								

疾病予防	3	既	インフルエンザ予防接種	全て	男女	0～74	加入者全員	1	ク		ケ		外部委託しない	20,000	PDCA		組合員のインフルエンザ罹患および重症化予防を図る。	該当なし（これまでの経緯等で実施する事業）	
	接種人数(【実績値】10,480人 【目標値】令和5年度：11,000人)-										検証が困難なため(アウトカムは設定されていません)								
	3	既	短期人間ドック	全て	男女	30～74	加入者全員	1	イ,シ			ア,イ,キ		外部委託しない	300,000	PDCA		1) 疾病の早期発見・早期治療に貢献するとともに加入者の健康意識を高め、自主的な健康管理を促す。 2) 6年後(2023年度)、がん(悪性新生物)の患者数を60%削減(2017年度 624人 ⇒ 2023年度 250人)	がん(悪性新生物)の患者当たり医療費が高額で、患者率が他健保に比べて高い。 ①腎の悪性新生物 17人(0.06%) 他健保平均0.04% ②乳房の悪性新生物 112人(0.38%) 他健保平均0.31%
	健診受診率(【実績値】27.8% 【目標値】令和5年度：45%)-										がん患者数(【実績値】624人 【目標値】令和5年度：330人)-								
	3	既	脳ドック補助	全て	男女	50～74	加入者全員	1	イ,シ			ア,イ,キ		外部委託しない	1,200	PDCA		脳疾患および認知症の早期発見・早期治療に貢献するとともに加入者の健康意識を高め、自主的な健康管理を促す。	該当なし（これまでの経緯等で実施する事業）
健診受診率(【実績値】2.3% 【目標値】令和5年度：5%)-										効果検証が困難なため(アウトカムは設定されていません)									
3	既	地域巡回検診共同事業	全て	女性	30～74	加入者全員	1	イ,シ			ア,イ,キ		外部委託しない	10,000	PDCA		疾病の早期発見・早期治療に貢献するとともに加入者の健康意識を高め、自主的な健康管理を促す。	がん(悪性新生物)の患者当たり医療費が高額で、患者率が他健保に比べて高い。 ①腎の悪性新生物 17人(0.06%) 他健保平均0.04% ②乳房の悪性新生物 112人(0.38%) 他健保平均0.31%	

予算科目	注1) 事業分類	新規既存	注2) 事業名	対象者				注3) 実施主体	注4) プロセス分類	実施方法	注5) ストラクチャー分類	実施体制	外部委託先	予算額(千円)	実施計画	事業目標	健康課題との関連
				対象事業所	性別	年齢	対象者										
アウトプット指標										アウトカム指標							
健診受診率(【実績値】8.5% 【目標値】令和5年度：10%)-										効果検証が検証が困難なため(アウトカムは設定されていません)							
3	既存	歯科検診	全て	男女	0～74	加入者全員	1	ウ	-	キ	-	外部委託しない	50,000	PDCA	1) 被保険者・被扶養者の口腔セルフケアと齦蝕・歯周病等の早期発見・早期治療を促進する。 2) 6年後(2024年度)、歯科医療費(慢性歯周炎、う蝕、慢性歯肉炎)の医療費を30%削減(2018年度 335百万円 → 2024年度 230百万円)	疾病別医療費で、慢性歯周炎、う蝕、慢性歯肉炎など 歯科医療費が上位を占めている。	
健診受診率(【実績値】- 【目標値】令和5年度：40%)-										歯科医療費の削減額(【実績値】335百万円 【目標値】令和5年度：230百万円)-							
3	既存	郵送型子宮がん及び大腸がん検診	全て	女性	30～74	被扶養者	1	イ,ク,シ	-	ア,イ,キ	-	外部委託しない	3,300	PDCA	1) 女性に多いがんの早期発見・早期治療に貢献するとともに加入者の健康意識を高め、自主的な健康管理を促す。 2) 6年後(2023年度)、子宮がん・大腸がんの患者数を60%削減(2017年度 117人 → 2023年度 47人)	がん(悪性新生物)の患者当たり医療費が高額で、患者率が他健保に比べて高い。 ①腎の悪性新生物 17人(0.06%) 他健保平均0.04% ②乳房の悪性新生物 112人(0.38%) 他健保平均0.31%	
健診受診率(【実績値】14.1% 【目標値】令和5年度：15%)-										がん患者数(【実績値】117人 【目標値】令和5年度：47人)-							
4	新規	受診勧奨事業	全て	男女	0～74	基準該当者	1	イ,オ,キ,ク	-	ア,イ	-	外部委託しない	1,000	PDCA	1) 生活習慣改善や医療機関受診につなげ、血糖値およびHbA1cの改善を図り、重症化予防に結びつける。 2) 血糖値が126mg/dl以上、または、HbA1cが6.5%以上で、通院履歴(レセプト履歴)がない人を減少させる。が17人いる。	血糖値が126mg/dl以上、または、HbA1cが6.5%以上で、通院履歴(レセプト履歴)がない人が17人いる。	
受診勧奨率(【実績値】100% 【目標値】令和5年度：100%)-										対象者の減少数(【実績値】17人 【目標値】令和5年度：0人)-							
その他	8	既存	契約保養所	全て	男女	0～74	加入者全員	1	ケ	-	ケ	-	外部委託しない	1,000	PDCA	健康保持・増進を図る。	該当なし(これまでの経緯等で実施する事業)
利用率(【実績値】10% 【目標値】令和5年度：10%)-										効果検証が困難なため(アウトカムは設定されていません)							
7	既存(法定)	ジェネリック医薬品利用促進事業	全て	男女	0～74	加入者全員	1	キ,ク	-	キ	-	外部委託しない	500	PDCA	・差額通知書の発送 ・必要に応じて不使用理由アンケートを実施	薬剤費を削減し医療費の支出を抑止する	該当なし(これまでの経緯等で実施する事業)
案内率(【実績値】100% 【目標値】令和5年度：100%)-										薬剤費削減額(【実績値】63.3百万円 【目標値】令和5年度：50百万円)-							

注1) 1. 職場環境の整備 2. 加入者への意識づけ 3. 健康診査 4. 保健指導・受診勧奨 5. 健康教育 6. 健康相談 7. 後発医薬品の使用促進 8. その他の事業

注2) 事業名の後に「*」がついている事業は共同事業を指しています。

注3) 1. 健保組合 2. 事業主が主体で保健事業の一部としても活用 3. 健保組合と事業主との共同事業

注4) ア. 加入者等へのインセンティブを付与 イ. 受診状況の確認(要医療者・要精密検査者の医療機関受診状況) ウ. 受診状況の確認(がん検診・歯科健診の受診状況) エ. ICTの活用(情報作成又は情報提供でのICT活用など) オ. 専門職による対面での健診結果の説明 カ. 他の保険者と共同で集計データを持ち寄って分析を実施
キ. 定量的な効果検証の実施 ク. 対象者の抽出(優先順位づけ、事業所の選定など) ケ. 参加の促進(選択制、事業主の協力、参加状況のモニタリング、環境整備) コ. 健診当日の面談実施・健診受診の動線活用 サ. 保険者以外が実施したがん検診のデータを活用 シ. 事業主と健康課題を共有 ス. その他

注5) ア. 事業主との連携体制の構築 イ. 産業医または産業保健師との連携体制の構築 ウ. 専門職との連携体制の構築(産業医・産業保健師を除く) エ. 他の保険者との共同事業 オ. 他の保険者との健診データの連携体制の構築 カ. 自治体との連携体制の構築 キ. 医療機関・健診機関との連携体制の構築 ク. 保険者協会との連携体制の構築
ケ. その他の団体との連携体制の構築 コ. 就業時間内も実施可(事業主と合意) サ. 運営マニュアルの整備(業務フローの整理) シ. 人材確保・教育(ケースカンファレンス/ライブラリーの設置) ス. その他